

【秋の火災予防運動】

これからの季節は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。本年も火災の多発期を迎えることに伴い、11月9日から15日までの間、『おうち時間 家族で点検 火の始末』をスローガンに、秋の火災予防運動が展開されています。

特に、住宅火災では尊い命を失うこともありますので、次の“防火の心得”を守って住宅火災を未然に防ぎましょう。

- 家の周りに燃えやすいものを置かない
- 寝たばこはしない たばこの始末は確実に
- 天ぷらを揚げるときは その場を離れない
- 子どもには マッチやライターで遊ばさない
- 電気器具は正しく使い たこ足配線はしない
- 暖房器具には 燃えやすいものを近づけない
- 石油ストーブの給油は 火を消してから行う
- 住宅用火災報知器を設置し 定期的に点検する

